

平成17年度特別会計決算

国民健康保険特別会計

旧5町村はH17年4月～H18年2月まで、香南市はH18年3月のみの決算です。

	歳入	歳出
赤岡	2億2,022万1千円	3億923万円
香我美	5億1,774万6千円	6億3,027万6千円
野市	12億8,652万9千円	14億419万2千円
夜須	5億2,231万8千円	6億580万8千円
吉川	2億505万6千円	2億4,997万円
香南市	9億4,703万1千円	9億3,987万1千円

国民健康保険に加入している人の医療費などをまかなう会計です。

主な収入は、国保税と国庫支出金などです。主な支出は、医療費と老人保健への拠出金です。

老人保健特別会計

	歳入	歳出
赤岡	4億1,372万9千円	4億2,850万4千円
香我美	8億8,138万3千円	7億9,956万5千円
野市	16億9,386万4千円	17億396万4千円
夜須	6億9,302万円	6億9,555万5千円
吉川	2億9,770万1千円	2億9,127万4千円
香南市	8億383万1千円	7億8,250万2千円

75歳以上の高齢者の医療費をまかなう会計です。

主な収入は、国民健康保険など各医療保険の保険者からの拠出金と、国や県・市町村の負担金で、支出の大半は医療費です。

介護保険特別会計

	歳入	歳出
赤岡	2億7,045万8千円	2億6,481万7千円
香我美	3億5,673万9千円	3億2,666万9千円
野市	8億6,380万3千円	8億5,876万9千円
夜須	3億3,095万4千円	3億5,070万8千円
吉川	1億2,924万6千円	1億2,090万5千円
香南市	4億6,893万円	3億8,679万6千円

40歳以上の全員が加入し、介護が必要になった時に給付などを行う会計です。

主な収入は、保険料、国・県支出金、支基金交付金などです。主な支出は、介護給付費です。

香南地域介護認定審査会特別会計

	歳入	歳出
野市	623万8千円	623万8千円

住宅新築資金等貸付事業特別会計

	歳入	歳出
赤岡	9,182万円	6,008万1千円
吉川	7,562万8千円	7,491万6千円

平成17年度企業会計決算

水道事業会計

	香我美	野市	香南市
収益的収入	9,625万6千円	2億7,293万3千円	3,218万円
収益的支出	9,348万9千円	2億2,886万6千円	6,076万7千円
資本的収入	0円	5,568万2千円	614万5千円
資本的支出	5,600万3千円	2億6,971万6千円	4,983万8千円

香我美・野市はH18年2月まで（税込み）、香南市はH18年3月のみ（税込み）

【香我美】資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額5,600万3千円は、当年度消費税および地方消費税資本的収支調整額と過年度損益勘定留保資金で補てんした。

【野市】資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額2億1,403万4千円は、当年度消費税および地方消費税資本的収支調整額と過年度損益勘定留保資金で補てんした。

【香南市】資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額4,369万3千円は、当年度消費税および地方消費税資本的収支調整額と過年度損益勘定留保資金で補てんした。

工業用水道事業会計

	香我美	香南市
収益的収入	3,905万5千円	306万9千円
収益的支出	6,769万4千円	604万7千円
資本的収入	5,296万6千円	5,700万円
資本的支出	1億4,194万4千円	676万7千円

香我美・野市はH18年2月まで（税込み）、香南市はH18年3月のみ（税込み）

【香我美】資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額8,897万8千円は、当年度消費税および地方消費税資本的収支調整額と過年度損益勘定留保資金で補てんした。

簡易水道事業特別会計

	歳入	歳出
赤岡	6,345万1千円	4,669万8千円
香我美	209万2千円	206万8千円
夜須	4,642万2千円	4,526万9千円
吉川	2,384万7千円	2,175万7千円
香南市	5,669万3千円	2,509万6千円

下水道事業特別会計

	歳入	歳出
香我美	4,798万円	4,758万5千円
野市	1億5,017万7千円	4億699万7千円
夜須	1億4,398万8千円	1億9,728万1千円
香南市	4億4,358万4千円	4億3,269万7千円

農業集落排水事業特別会計

	歳入	歳出
香我美	3,697万6千円	3,643万6千円
野市	1億8,122万2千円	2億6,390万4千円
夜須	2,591万円	2,568万9千円
香南市	1億6,281万2千円	1億5,026万3千円

漁業集落排水事業特別会計

	歳入	歳出
夜須	2,000万2千円	1,988万円
香南市	1,031万円	1,031万円

サイクリングターミナル特別会計

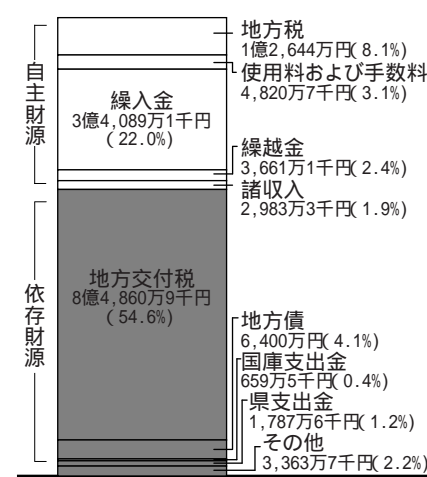
	歳入	歳出
夜須	1,782万6千円	1,779万2千円

バス輸送特別会計

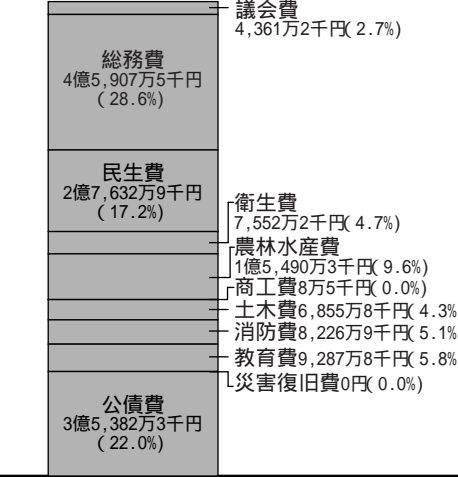
	歳入	歳出
夜須	1,372万8千円	1,333万6千円

吉川村

歳入総額 15億5,269万9千円



歳出総額 16億7,705万4千円



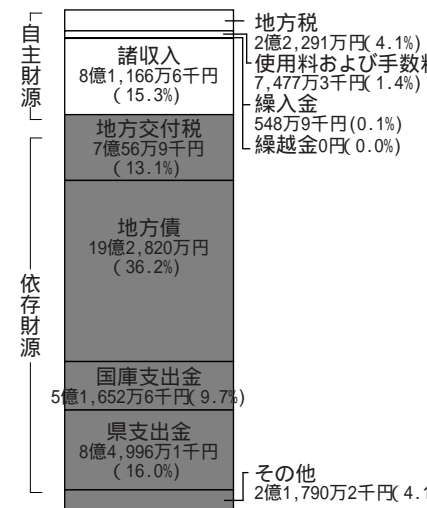
歳入 2月末までの打ち切り決算となったため、村税をはじめ、事業にかかわる特定財源の国庫支出金・県支出金・地方債などが未収入の状態であり、それらを補うため財政調整基金の取崩しを行いました。

歳出 主な内容は、市町村合併に伴う文書管理システムおよびグループウェア導入事業、国勢調査、衆議院選挙（総務費）、直販所・加工施設建築事業、海岸堤防補強事業、農林水産業費、村道の整備、土木費（防災資機材等備蓄倉庫新築事業、庁舎非常用発電機設置事業、消防費）、村民グラウンドネット改修事業、教育費（）があげられます。

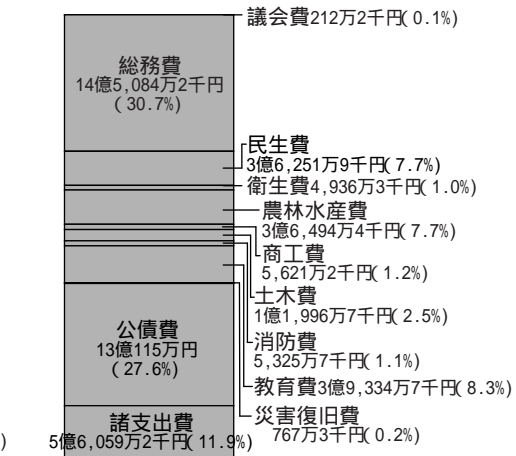
香南市

香南市の3月1日から3月末日までの歳入・歳出についての内容を説明します。

歳入総額 53億2,799万6千円



歳出総額 47億2,198万8千円



歳入 地方債が多いのは建設事業が完了後に借入れを行うため3月に集中するようになり、国庫支出金も同じです。

諸収入は旧団体の歳入から歳出を差し引いた残金歳計（剰余金）を計上しています。

歳出 総務費の構成比が高いのは合併関連の経費によるものです。公債費は借入れの償還が3月に集中しているため決算額が多くなっています。

合併してもますます厳しい財政運営

国の三位一体の改革により地方にとって最大の収入源、地方交付税が大幅に削減されました。さらに骨太方針により、平成23年度には現在の国債発行額30兆円の発行を無くす方向で歳出削減を行うことになっていきます。

これは地方にとって、さらに地方交付税が削減されることであり、平成19年度は国の削減額が8000億円（4.4%）の予定ですが、これを香南市に計算すると3億1800万円の減額となり、市にとっても大きな減収となります。ほかにも国からの交付金が減額される見込みで1%の税源移譲があるものの、総合的には大幅に減額されます。

このため、今後は合併効果を出せるように行財政改革を行い、事業を少なくし、歳出面を押しえた抜本的な改革を行うようにしていきます。